

コクリ!キャンプ

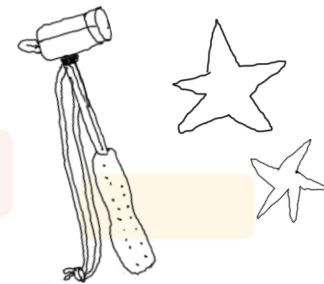
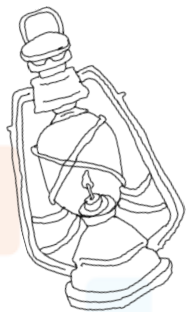
未来コ・クリエーションサミット

新しい火を起こしましょう。
日本と地域の未来のために。



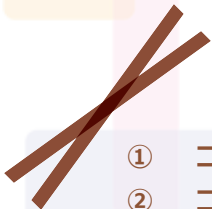



キャンプログ抜粋

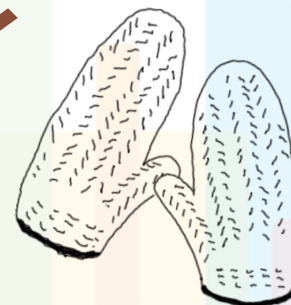


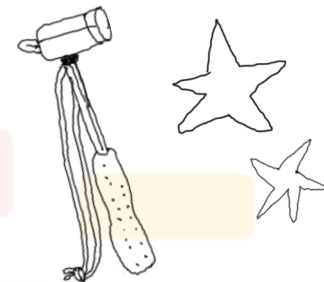
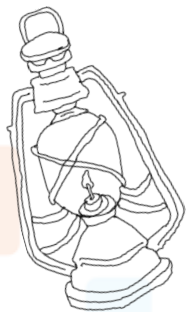


コクリ！キャンプログの抜粋

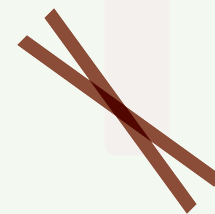
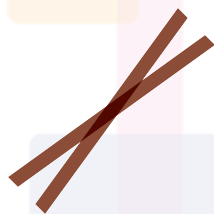
※お名前・所属は公開可能な方のみ可能な範囲で記載

- 
- 
- ① コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？
 - ② コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪
 - ③ コクリ！キャンプに参加して、ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？
 - ④ コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにしたアクションの予定やアイデアがあれば教えてください。
 - ⑤ 今後、タネビストのひとりとして、何にどのように取り組もうと考えていらっしゃるでしょうか？
- 
- 

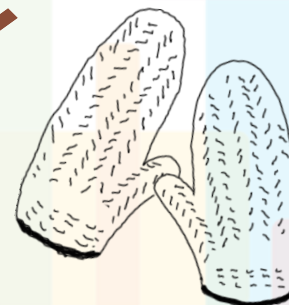
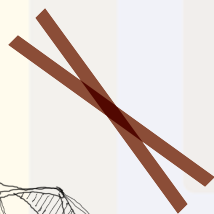




コクリ！キャンプログの抜粋



①コクリ！キャンプは、
一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？



①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

◆ 原点に帰り未来を確認する場。創発と感覚の重要性を再認識できた

風見 正三 宮城大学事業構想学部 副学部長 教授

◆ 人と人との出会いによって、無限の可能性を感じた場でした。

想いがある多種多様な人と場をつくることにより、様々なアイデアが生まれるだけでなく、実践者だからこそアイデアを行動に移すことができる…凄い場と感じました。

秋田 大地 高知県観光振興部地域観光課 主事

◆ 自分の原点を思い出す体験。大学時代よりお世話になった今村市長と再会し、今の活動の原点となった大学時代の思い・体験を思い出すことができた。

今津 新之助 株式会社ルーツ 代表取締役/シゴトデザイナー

◆ いくつかの価値観に自信を持てたが、いくつかの価値観が揺さぶられた。自分の知らない知識・智恵を持った人たちに触れることができたから。

小田 展正 高知県観光コンベンション協会 地域観光プロデューサー

◆ 「箱根駅伝」 未来に向かい、一人一人が努力し、悩み、たすきをつなぐ。たすきが途切れそうになっても、仲間を思い、日本を思い満身創痕の中、足を引きずりたすきをつなぐ。見ているものの涙を誘い、心を揺さぶる。誰しもが、何か動き出さざるを得ない言葉にはならない偉大な力に突き動かされる。つらく険しい道のりも、皆で協力すれば一人では無理でも、進み、つなぐことができる。そんなことを感じさせた場であった。

鹿島 修二 三越伊勢丹ホールディングス 営業本部 営業政策部 MD戦略担当MD政策 マネージャー

◆ 挑戦し続ける勇気が湧きました。楽しく挑戦している方々の笑顔と情熱が作り出す雰囲気醸し出されていました。

加藤 遼 (株) パソナ Dotank本部 ソーシャルインキュベーター 兼 (株) 地方創生 取締役

①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

- ◆ 視野を広げる機会。仕事・教育・住宅などについて考える機会でもあり、国や地方について考える機会でもあったから。

木下 修文 株式会社コスモスイニシア 市場・事業戦略部 新規事業企画課

- ◆ 改めて自分の根っこに向かい合う、平日、都会にしながら非日常体験でした。

小安 美和 株式会社リクルートジョブズ 経営統括室 執行役員

- ◆ 富士山でブレスト。

あれだけ大勢の人数が集まっていながら、空気の澁みがない驚くほど綺麗な空気で驚いたのが印象的。

佐竹 正範 ヤフー株式会社 ショッピングカンパニー ご当地eコマース ストア開発 マネージャー

- ◆ 原点を思い出す体験でした。なぜ自分が今の場所に来たのかをあらためて思い出し、それは間違っていなかったなと再認識できたので。同時に、原点から進歩できているかということ、あまり自信がなく、あせりを感じもしました。

地場 裕理子 高知県観光コンベンション協会 プロモーション部

- ◆ 全てがクリアになった瞬間です ^^

もんもんと考えてきたこと、見えそうで見えない、掴めそうで掴めないなんやかんやがスカッと晴れました。当日は臍に落ちた程度だったのですが、今思うとあの場が転機です。自分の考えをあらためて整理できた、相手に聞いてもらえた、背中を押してもらった、普段近い人たちにはちょっと照れくさくてあまり語れないことをあの場でひとつひとつ言葉にできたことがよかったです。

橋本 哲典 南小国町役場職員/NPO法人みなりんく事務局長

- ◆ 自分が今、地域でやっている仕事の価値と魅力を説明できるようになった体験でした。

特にそう思えたのは田坂先生のお話、そして自分の今やっている仕事の棚卸の作業からです。

今、仮設住宅で生活をしていて復興支援に関わる仕事をしていますが、民間企業にいる自分がこの経験を持ち帰る際の価値について悩んでおりました。

これをきっかけに少し頭を整理したいと思っています。

森 成人 気仙沼市役所 震災復興支援チ-ム (経済同友会より出向)

①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

◆「素直な気持ちで」自分の活動の根っこを知る（自覚する）ことができた場。→正直知らない人だけど程よく安心だと感じている人が相手であったので、自分のバックグラウンドや見せ方、体裁を気にしないで「素直な」表現、想いが口からこぼれ出てきた。口から出て、あっ、そうそうこんな風に思っていたんだ、と自覚できた。

全国にいるタネビストの熱を直接感じて、化学反応の可能性を感じた場。自分から遠い席でも、会場のあちこちからの熱さが風に乗って伝わってきた。そういうのを感じると、思わず自分も熱くなり、テーブルでの発言も自然と熱を帯びていった。あちこちでコポコポと化学反応が起きているのが熱でわかるという初めての体験だった。

松井 朋子 京都府府民生活部府民力推進課 協働コーディネーター/京都まちづくりコーディネーターの会 メンバー

◆ 様々な思考が交錯する中で、自分自身の役割、目的意識などを再探求する場。

ここ最近考えていた目的意識のイメージがより鮮明になったため。

川口 大輔 株式会社ヒューマンバリュー 主任研究員



◆ 心に贅沢な体験だったなあと。出会いと、繋がりと、それから起こる可能性が溢れた場だったと感じたからです。

北里 有紀 有限会社御客屋旅館 代表取締役/NPO法人南小国まちづくり研究会みなりんく 代表理事

◆ 自分が「自分らしくあること」を客観的に確認できる場/周囲に同じタイプが存在しないので…。

佐藤 真一 株式会社バリュー・クリエーション・サービス 代表取締役 バリュー・クリエイター

◆ 欲しい未来をつくっていきたいと願っている方々を集める活動を個人で行っていますが、私が集めることができないような多種多様な方々がいらっしやって、とてもいい場でした。ひとことでいうならば、多種多様な方々が集まって何かかわりそう！と思えるワクワクする体験でした。

但馬 武 社会を変えていく人が集う場を創るhome仕掛人

① コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

- ◆ 「想い」に共感できる素敵な人たちと出会いと学びの体験でした。

坂本 里和 経済産業省 中小企業庁 創業・新事業促進課長

- ◆ 自分の中にくすぶっていた想いを改めて考え直すきっかけ。最近では活動範囲が増えてきて、とても忙しいまま目の前にあることだけをこなしていた感じでした。実際に自分の想いはあったけれど今回のコクリ！キャンプで立ち止まって考え直すことができたのはとてもよかったです。そしてたくさんの新しい出会いによって、自分の想いをまた一歩前に進めることにも近づいたと思います。

殿倉 由起子 株式会社太陽農場勤務 日本野菜ソムリエ協会認定野菜ソムリエ 国際ポムリエ協会認定ポムリエ

- ◆ 頭では（薄々気づいて）考えていたことを、体験的に認識しているひとから、その感覚を表現にしてもらったことで、自分の中の仮説から腑に落ちたものに変化した。この学びを得るための機会だったように思います。

原田 英治 英治出版株式会社 代表取締役



- ◆ What : まさに『良質なキャンプ体験』

気のおけない仲間との友情の確認。普段 気づかない自然や環境への畏怖。生活の場を快適に設える楽しさとサイトスタッフへの感謝

Why : 過去のボーイスカウト時代のキャンプでの語らいと同じ感覚を肌が覚えていたから

本川 祐治郎 富山県 氷見市長

- ◆ 「地域を想う方たちばかりで100%を占める」という日常からは想像もできない異空間でした。

「素直に自分の想いを打ち明けることができ、お互いの信頼感がグッと高まる」そんな体験をさせていただきました。

松村 尚彦 有田市役所 経営管理部 総務課長

- ◆ 日ごろ研究している協創が、場の作用でどんどん生まれていくことが体感できました。それは、地域イノベーションの感度がとても高い100人超の実践者が魂の触れあう対話をしたからです。

保井 俊之 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特別招聘教授

① コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

◆ 同志との非日常共通体験。

あの時同じ場で同じ空気を吸ってた人ということが、これから一緒に何かを創るにあたって大事だと思ったから。種火は共有できた！

山川 知則 株式会社文祥堂 CSR事業室

◆ 自分が種火のひとつとして、全国の素晴らしい仲間と語るものがある仲間と言えるまでの成長を重ねてこれたことを確認でき、大きな自信が生まれました。小さな火種だった自分が、もうひとつ燃えることに迷いがなくなった感じですね。それは集まった仲間の人たちが素晴らしかったため、この場所に呼んでいただけしたこと自体が光栄であり、また数少なくきちんと語り合えた人たちがもれなく素晴らしい人たちだったからです。

横田 親 丹波市議会議員

◆ 炎の揺らぎオブジェのある空間で、震災以降の思いを口にすると、こみ上げるものがあまりに多くて困るほどでした。聞いてもらえること、そして共感してもらえることがこれほど心地よいものだと、今まで気づきませんでした。それは、同じ思いを抱く人たちと出会っているのだという感覚があったからなのでしょう。震災後の体験の特異性に目をとられがちな自分にもっと広く仲間を見いだせることの気づきを与えてくれたひと時でした。

吉田 恵美子 いわきおてんとSUN企業組合 代表理事/NPO法人ザ・ピープル 理事長

◆ 人生の中でも記憶に残るような「いい日」でした。

そこに集まっている人たちがとても気持ちよかったから、そこに行かなければ会っていない人たちと会えたから、理由はいろいろあると思います。

太刀川 英輔 NOSIGNER / デザインストラテジスト

◆ 種火の内観と同志の外縁。

自らの眠る“自分に何ができるか？”という問いが発露する良き機縁でした。

藤井 薫 リクルートホールディングス中長期戦略室エバンジェリスト兼Works編集企画

①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

- ◆ 「火」をつけるきっかけとなった場。具体的な行動を起こすまでには至らなかったけど、あれだけ熱を持った多くの人が集まる場にいるだけで、何かをしたい、何かをしなくては、という気持ちになった。熱は伝播するのだな、と思った。

山本恵果 京都市山科区役所地域力推進室 企画係長／京都まちづくりコ-ディネ-タ-の会

- ◆ 同志に会え、未来の火を感じた一瞬。あくまで、スペシャルな数時間でした。そこから、これから、この想いと出会いの種火をどうすれば、未来に繋げれるかが大切と思い「一瞬」としました。

大島 正幸 株式会社ようび（木工房ようび） 代表・職人

- ◆ 新鮮。それぞれのセクターで大活躍されている、あれだけの人数の方々が、ボランタリー経済とマネタリー経済の融和や、場所や所属にとらわれない新しい働き方や、多様性を信じて異能により旧弊さを打ち破っていくこと、などを当然の前提として語られる空気感を、とても心強く感じました。世界は螺旋階段をまわりながら変わっていている！

加藤 小也香 株式会社trippiece RETRIP事業部マーケティングマネジャー／イノベーション東北事務局

- ◆ 「あっ、今日は休んでもいいんだ」「ゆっくりしよう」という声がか心から出てきました。それは、全国にはこんなにもがんばってる若い人がいるんだから、自分だけががんばらなくてもいいんだ、なにか初めて会ったのに仲間・友達に再会したような心地よい空間でした。

山田 崇 塩尻商工会議所 地域コーディネート推進室 地域コーディネーター

- ◆ 気付きと発見、そして出会いの場。今まさに自分が悩んでいたことが入ってきましたし、それを応援してくれそうな仲間に出会えました。確かに不思議な磁力を感じました。

井口 智裕 株式会社いせん 代表取締役 一般社団法人雪国観光圏 代表理事 合同会社雪国食文化研究所 代表理事

- ◆ 日本全国の各地域で、楽しく生き生きとエネルギーに活動されている皆様に触れ、それぞれの活動に共感、共鳴し、自分自身の存在や活動に対する不安が消えていくような時間でした。

望月 良男 有田市長

①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

- ◆ 元気が出る体験でした。地域を愛する様々な熱い人の活動に勇気づけられると同時に、今後の活動に色々なヒントを貰うことができました。

関 治之 一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事

- ◆ 安心感のある家に戻って、暖かいスープを飲んだような力漲った体験だった。資本主義や他人との関わりに疲れを感じていた頃に参加し、田坂さんの話やストーリーテリングでのやり取りに暖かみと自分自身がやってきた過去に確信を得ることができたから。

慶應義塾大学 学生

- ◆ 静かで熱い体験。・・・ばか騒ぎするような熱さをもった人でなく、ひとつひとつを丁寧に紡ぎあげている実践家同士が本質的な対話を交わることができる場であったから

企業

- ◆ 新たな価値、ムーブメントを共に育てうねりを作る場。ポジティブに世の中を変えたいと思う人達（表立って表れている人もいれば、自分の中でだけにとどめている人もいる）、そして多種多様な経験、価値観、立場の人達が集まり、お互いを理解しながら、どうなるといいのかを話しそれを次の行動につなげていくので。

企業

- ◆ 自分のやってきた軌跡（歩いてきた道）を見せてくれた。多くの先人たちの経験を聴かせていただく中で気づかせてもらいました。

NPO

- ◆ 改めて自分の根っこを再確認できたと共に、今後もいろいろとお話したい方とであえたこと。

金融

① コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

◆ 自分の歩もうとしている道に対して、**このまま進めばいいんだという肯定感が芽生えた。**

■ 理由

田坂さんのお話と、それに対する共感する方の多さ。また、自分のプレゼンに対して共感してくださる方が多くいたこと。**参加者は単なる聴衆ではなく、第一線で活躍されている実践者であるからこそ。**

阿部 裕志 株式会社巡の環 代表取締役

◆ お話させていただいた方々から新たな発見をしつつ、また「想い」を口にすることで**自分の中の新たな発見をするという貴重な体験でした。**

皆さんからいただいた刺激が、自分の中の何かに作用したんだと思います。

官僚



◆ 日本の未来を本気で考える、志高い人たちがこんなにも全国にいるんだと感じ、**勇気づけられた一日でした。**

また、その場に入れることを本当に幸せに感じました。

志高い人たちが繋がれば、自分の想像をはるかに超えた素晴らしい未来が創造できることを確信しました。

自分のギフトをもっとこの世界のために使いたいです。

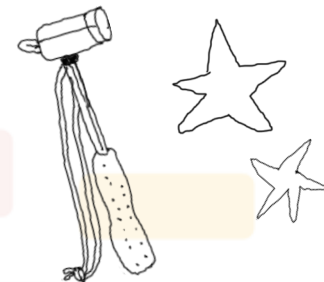
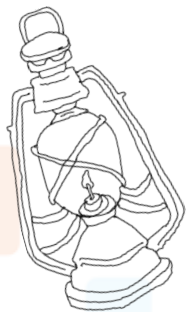
長友 まさ美 サンワード・ラボ株式会社 代表取締役 宮崎てげてげ通信 代表

◆ 歴史上でも類のない変革の求められる時代にあり、地球や人類の種の存続にかかわるようなパラダイムシフトの中にあるから、**人類がいまここで何をすることが問われるなあと思っていたところ、みんな同じような考えがあり行動しているんだ！という仲間感や心強さを得た。**

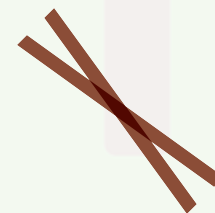
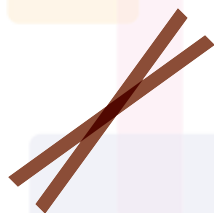
藤井 麗美 観光業・取締役社長

①コクリ！キャンプは、一言でいうと自分にとってどんな体験でしたか？

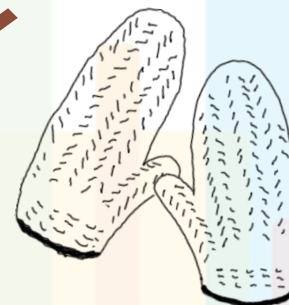
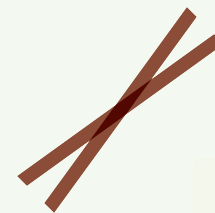
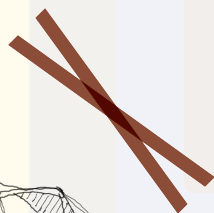
- ◆感情がわさわさ揺さぶられる体験でした。火おこし通信が始めてから、キャンプ準備が始まり、当日が楽しみがマックス高まってましたが当日は、予想をはるかに超えて、こんなにたくさん情熱のある人が世の中にはいるんや情熱って、ほんまに人の心を動かすんや、と思ったからです。
- ◆反省。クリエイターからの発信が少なすぎて、本当にやりたいことが地域にも行政にも企業にもまったく届いてない。クリエイターが「仕事」しすぎなんだな、と強く感じました。
- ◆新鮮な体験。それぞれが心の中に持っているタネビに火がつき、大きな火になるという感覚が自分でも感じたから。
- ◆刺激の場でした。個人としての利害を超え、社会に向き合う方々がこれほど多いのかということに勇気付けられました。
- ◆職業、役割、立ち位置の違う人たちに出会い、お互いを触発できる場
- ◆私自身の人生の今後の10年に影響を与えるきっかけとなりました。なぜかという、うすらぼんやり自分が今後手がけていくことがビジョンとしてみえたのですが、その完成のためには相当の時間を要するなと感じているためです。
- ◆素（す）でリラックスしていたんだけど、集中して深いところまで行けそうな感じ。懇親会までが、本当にあっという間だった。
- ◆日頃お世話になった人と再開し、新しい出会いがつぎつぎに生み出される場でした。キャンプといえば夏にウィンドサーフィンの仲間でキャンプを日常的にやるのですが、その時のキャンプと同じように、同じ興味関心をもった仲間がどんどん増えていくイメージに非常に近かったです。普通のキャンプだと家族や仲間が若干閉じてしまうのですが、コクリはそこが違うと思いました。



コクリ！キャンプログの抜粋



②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪



②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

ストーリーテリング

◆ ジブンゴト感覚の移植 (by阿部さん)

本川祐治郎 富山県 氷見市長

◆ 面白法人カヤックの柳沢さんのお話が印象的でした。「面白いから、それだけ」みたいな内容だったと思うのですが、地域の課題解決ということを考えると、そうあるべきなんだろうなあ、と思いました。

メディア

基調講演

◆ 田坂さんの言葉は金言でした。

- ・ 石の目を読む・戦略は戦うことを省く・事物の螺旋的發展・ヘーゲルの思想・対立物の相互浸透
- ・ 古く懐かしいものが新しい価値を持って再来してくる

風見 正三 宮城大学事業構想学部 副学部長 教授

◆ グループワークで自分の感性や直感を評価していただくコメントをいただいたのが嬉しかったです。刺激を受けた言葉は「事物の螺旋的發展」

地場 裕理子 高知県観光コンベンション協会 プロモーション部

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

基調講演

- ◆ 田坂さんが言われていた「**成熟した社会とは、見えない価値が見えることだと思う**」でしょうか。

岡田 誠 富士通研究所R&D戦略本部・シニアマネージャー

- ◆ 「**信頼資本**」、「**見えないものが見える**」、「**アイデアの湧く場**」、「**プロセスにまったく興味ない**」という言葉にハッとしました。

小田 展正 高知県観光コンベンション協会 地域観光プロデューサー

- ◆ 田坂先生のヘーゲルの弁証法について。

特にマネタリー経済とボランティア経済のくだりは自分のここ最近の悩みにフィットしていて大変勉強になりました。

森 成人 気仙沼市役所 震災復興支援チ-ム（経済同友会より出向）

- ◆ 「（ダボス会議では貨幣経済の枠内の話ばかりしているけれど、）**目に見えない資本や経済があつて、これが新たな価値を伴って復活してくる。**」**自給経済、贈与経済、貨幣経済がハイブリッドな地域での生き方自体が、世界に向けたメッセージになっていくのだ**と実感しました。

丑田 俊輔 ハバタク株式会社 代表取締役

- ◆ マネタリー経済、ボランティア経済のお話。特に**ボランティア経済に紐づく見えない価値の可視化が進めば、地域は変革がもっと進むと**感じました。

北里 有紀 有限会社御客屋旅館 代表取締役/NPO法人南小国まちづくり研究会みなりんく 代表理事

② コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

基調講演

- ◆ 「成熟した経済について問うことは、成熟した精神について問うことと等しく、それはつまり、目に見えないものに価値を見出せるようになることだ。」という田坂広志さんのお言葉に、深い感銘を受けました。

岸本 綾 西宮市 観光振興課 係長

◆ 田坂さんの言葉

- ・ 成熟した世界とは成熟した精神に満ちた世界。つまり、目に見えないものが分かり合える世界。
- ・ すべての人の出会いには意味がある。 人生で起こる全てに意味がある

藤井 薫 リクルートホールディングス中長期戦略室エバンジェリスト兼Works編集企画

- ◆ 田坂さんのお話にはたくさんの刺激をいただきました。特に、「全ての出会いには意味が有る」とおっしゃられた言葉は、まさにこのキャンプに向かうにあたって自分自身が書かせていただいていた言葉でもあったので、同じ思いを抱いていることに感激しました。

吉田 恵美子 いわきおてんとSUN企業組合 代表理事／NPO法人ザ・ピプル 理事長

- ◆ 田坂先生の講演が、本当に素晴らしかった。（涙を流しながら感動していました）

〈成熟した人→目に見えないものが見えてくる（人の心やその場の空気…）〉

〈成熟した経済→目に見えない資本を大切に（知識、関係、信頼、評判、文化）〉

望月 良男 有田市長

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

基調講演

- ◆ 利益を数値ではかるだけのものではなく、ボランタリー経済が存在する。目に見えないシステムも含めて「経済」である。同じように、貨幣のみでないリソースもある。知識資本／信頼資本／評判資本／文化資本など。ボランタリー経済とマネタリー経済の融合はできる。「創発」は理論ではない、人との出会いでそこに何かが生まれる。

藤井 麗美 観光業・取締役社長

- ◆ やはり田坂教授の、貨幣経済：マネタリー経済(マネーエコノミー)と奉仕経済：ボランタリー経済(ボランタリーエコノミー)の融合(シンクロ)、ヘーゲルの弁証法(螺旋的發展)など、納得のいくお話で、これからその部分をどうしていけば良いかを考えさせられました。

特に、ボランタリー経済の重要性に惹かれましたね・・・身近な課題として・・・

- ◆ 田坂先生の、ひよんなこと、たまたま、から人生は導かれる。ヘーゲルの引用。愛ちゃんの、地殻変動の始まり、やなさわさんの、楽しいのっていいじゃないですか、あべさんの、地方は宝の山！
- ◆ 田坂さんが話したこと。未来は簡単に変わらないが『世の中の流れを予見することが重要である』ボランタリー経済の中で現場の経験からの知恵資本、関係資本、信頼資本は過疎化が進んでいる小さな街にもあり、その資本を磨く事によって新しい地域らしさが産まれる予感がする。

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

対話

◆ **ペア対話でぐっと距離が縮まった時**が印象に残っています。それがいろいろなところで起こっていて、だから全体としての距離もグッと縮まった感じを受けました。

企業

◆ **某自治体の首長の言葉「観光客の購買単価を上げることより、本当に地域のことを好きになって、また来たいと思ってもらえることの方が大切」**にとっても感動しました。「地域活性化」って本当はこういうことだな〜って。グローバル企業から地方に移って起業した若い起業家が**「地方にはビジネスチャンスがたくさんある。今の生活がととても楽しい。」**とおっしゃった時の爽やかな笑顔が印象的でした。



◆ **今のままでいいんちゃいますか？**（ペアでお互いの話をした時に、私の話を聞いてくれた方がおっしゃった言葉）

◆ **最後のグループダイアログでの言葉（みんなの中から自然と湧き上がってきたことば）**

・・・**地域を活性する、地方に行くメリット、ではなくその人がその人らしくいられる場がどこにあるか？が先**
ただし、それは経験してみても初めて分かることもあり、その場へどのようなきっかけでつながれるか？がテーマ

企業

◆ **立場のある人が素直なままで在ってくれるだけで、動きにくいものが動き始めるんだな**と思いました。

太刀川 英輔 NOSIGNER / デザインストラテジスト

◆ **根っ子を探る作業を人とやることで初対面の人であっても、短時間であっても、絆をつくりやすかったこと。**

金融

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や 刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

対話

- ◆ 対話の中で、隣り合わせた方の言葉です。「じぶんではどうにもならない大きな力でつながりを断たれたあと、自分で少しずつ地域のつながりをつなげていきました。この作業こそが、わたしが地域でいきづく原動力になっているのです。**つながりなおすことが自分自身と地域を大きく変えていくことになるのです。**」

井 俊之 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特別招聘教授

- ◆ **富士山でブレスト。**あれだけ大勢の人数が集まっていながら、空気の澁みがない驚くほど綺麗な空気で驚いたのが印象的。

佐竹 正範 ヤフー株式会社 ショッピングカンパニー ご当地eコマース ストア開発 マネージャー

- ◆ 自分の根っこにある部分、うすうす感じてはいたけれども後一步のところが見えてきました。あの場所、タイミング、参加者やスタッフのみなさん、お話できたお一人お一人、**自分にとって全てが必然という言葉がふさわしかった**と思います。

橋本 哲典 南小国町役場職員/NPO法人みなりんく事務局長

- ◆ リクルートグループ内定者の若手が、年長者に交じって自分の意見を言い、違和感を隠すことなく唱えていたこと。本当にダイバーシティな場であると感じた。いつものことながら田坂先生の言葉に感銘を受けた。

花形 照美 リクルートホールディングス ソーシャルエンタープライズ推進室室長

- ◆ **挑戦は人の繋がりを創り、その繋がりの中で新たな挑戦者が生まれる。**後半のダイアログの議論で、なぜ挑戦することが大切なのかという話題を投げかけたときに、複数のメンバーから出た言葉を、自分なりに整理しました。

加藤 遼 (株) パソナ Dotank本部 ソーシャルインキュベーター 兼 (株) 地方創生 取締役

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や 刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

場

◆ 対話から協働の地域づくりやイノベーションを起こしていこうという方々の志がうずまいて炎の渦が立ち上がっていくイメージが常に視覚や聴覚にまとわりついていました。

人生の転機とも言えるような時期に、知り合ったり、一緒に活動した友人や同志のような人たち何人かとも再会できたのも嬉しかったのですが、さらに、そこに新たな縁を重ねる方と、**初めてお会いしたのに実はいつからかぶりに再会しているかのような錯覚を覚えていました。**

そんな時に、自分が歩んできた、選択してきた？いや、**選択さえできずにそうせざるを得なかったと感じていたことに、突然、つながりや意味が生じてきて、点と点がつながって線になるような感覚を持ちました。**

ボブ・スティルガーさんと握手をさせていただいたときは、まさにそんな感覚でした。

谷内 博史 富山県氷見市企画振興部市民参加と協働・防災のデザイン課副主幹、市民参加・ファシリテーション総括担当

◆ **最後のラウンドで1つのテーマで何かを絞り出そうとする時間が苦しくて良かったです！**仕事とはちょっと違いましたが、もっとその場で産みの苦しみから何かが生み出せれば良かったというのは望みすぎですかね。あくまでもプロセスなのかなあ、とモヤモヤと考える機会を頂きました。

山北 和徳 経済産業省 商務流通保安グループ 中心市街地活性化室 室長補佐

◆ **結構みなさん本音を語られていました。日本人も場さえ整えば、そうなるんだとびっくりしました。**ただみなさんと話す時間は短かったので、最も印象に残っちゃったのは、田坂さんの基調講演での「たまたま」や「らせん」のお話でした。

吉田 照幸 NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー

②コクリ！キャンプで特に印象に残っている出来事や刺激を受けた言葉などがあれば、教えてください♪

場

◆ パネラー、グループのメンバーの肩に力が入っていない「当たり前」な感じが、日々の葛藤に正面から向き合っている強さを感じました。粘り強く、失敗、成功を積み重ねながら取り組んでいる自信のようなものを感じ、大いに勇気付けられました。

柏木 斉 株式会社リクルートホールディングス 相談役

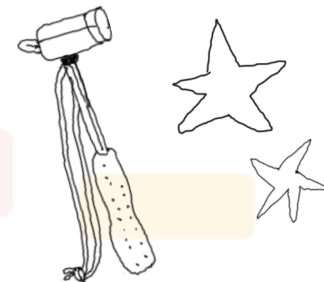
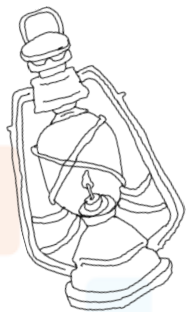
◆ あるシーンを限定してと言うよりも全体としてそれぞれの活動やその根底にあるものを認める（認め合う）というのは印象深かった。

◆ そもそも「タネビスト」という言葉。種火を起こすのが一番難しい。でもそれが起これば、じんわりと広がっていく。会場の空気から、参加者それぞれが「タネビスト」として進んでいこう、という気持ちになっていたことがわかり、素晴らしいと感じました。

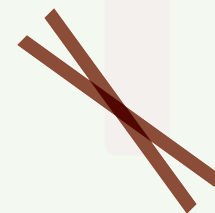
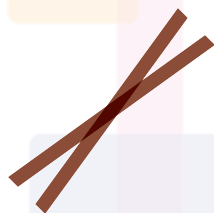
官僚

◆ 若い参加者が、チームの話合った内容を積極的に発言し、その事を通して、どんどんつながっていこうとする姿勢と学ぶ姿勢に、今後の可能性を感じた。

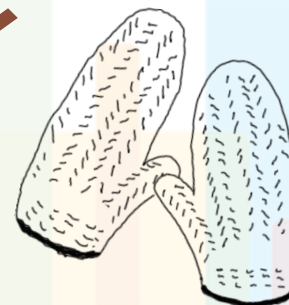
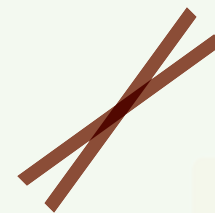
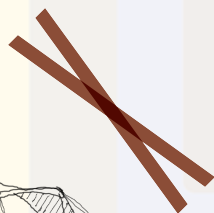
沢登 次彦 株式会社リクルートライフスタイル 事業創造部 部長兼じゃらんリサーチセンターセンター長



コクリ！キャンプログの抜粋



③コクリ！キャンプに参加して、
ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？



③コクリ！キャンプに参加して、 ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？

- ◆ 「コクリ」の力を改めて実感し、行政の施策を企画・実施するプロセスも、本当はこうでなくっちゃな～と思いました。
審議会を「コクリ」化??

坂本 里和 経済産業省 中小企業庁 創業・新事業促進課長

- ◆ 産業や地域活性は、将来地元を担う子供達から行う事が必要だと実感しました。幼少期の想いや感情はかなり大人になっても引きずる。中学3年生をメインにその保護者も含めた、「知恵のわっ！」という企画を立案中。2015年の4月から開始する予定です。詳細は改めてご連絡致します。

林 映寿 浄光寺 副住職



- ◆ ①業務の中で、かならず貢献ということを意識使用と。この仕事の先には貢献、人々の笑顔が待っているか？と。もともと、そういう気持ちを持っていたつもりであったが、強く強く意識するようになった。
②コクリ！キャンプに参加する前は劣等感というか、役に立つかな？私（当社）という気持ち今は、貢献することをやるしかない、やりたい！ しかも、私（当社）ならできる（笑）！

鹿島 修二 三越伊勢丹ホールディングス 営業本部 営業政策部 MD戦略担当MD政策 マネージャー

- ◆ 自らの想いや考え方を実践し続ける勇気が湧いてきました。
田坂先生の講話によって、自らが実践している内容の目的が再整理されました。
また、参加者と想いを共有することで、仲間の存在に改めて気づきました。

加藤 遼 (株) パソナ Dotank本部 ソーシャルインキュベーター 兼 (株) 地方創生 取締役

③コクリ！キャンプに参加して、 ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？

- ◆ はじめて、このようなワークショップに参加したのですが、
とても地域の方たちのエネルギーのベクトルをそろえるために、有効な手法だと感じました。

金融

- ◆ 自分自身の想いの変化するというより、整理された気がする。（益々頑張るぞっ！）

〈成熟した人→目に見えないものが見えてくる（人の心やその場の空気…）〉

〈成熟した経済→目に見えない資本を大切に（知識、関係、信頼、評判、文化）〉

望月 良男 有田市長



- ◆ 人の数だけ、「根っこ」がある。

喜怒哀楽、色々な感情が絡み合いながら行動に繋がっているんだなあと思いました。

何らかの原体験と問題意識をもって、「なんとかしたい」「不正義への怒り」といった想いがモチベーションに転化する場合もあるし、純粹に「楽しい！」という感覚が人を巻き込み社会を動かしていくこともある。シリアスなもの、マッチョなもの、やわらかいもの、言葉にならないもの。

コクリエーションの面白さは、このいろんな根っこや感情一つ一つを、受け入れあいながら奏でていくところにあるんだと感じました。

丑田 俊輔 ハバタク株式会社 代表取締役 人間の成長の方向性を、どこかで量的なものに捉えていた気がします。

- ◆ 例えば、夢（想像力）はより広く、より大きくを求めていくことが成長の一部のように考えていましたが、深く、細かくを極めていって上がる視座も存在する。どこか市場経済の話とボランティア経済の話にも繋がる発見でした。

原田 英治 英治出版株式会社 代表取締役

③コクリ！キャンプに参加して、 ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？

- ◆ ・自分の中では今まで届いたことの無い領域に手が届いた喜びと興奮を感じました。
 - ・自分という存在の可能性に気付かせてくれた、このキャンプをコーディネートしてくれた三田 愛さんを始め、スタッフの皆様、キャンプに参加し素晴らしい「場」を作り上げたゲストの方たちに感謝の気持ちで胸がいっぱいになった。
 - ・今回味わった高揚感と同じくらい、自分に対する能力の低さや活動の歩みの遅さ、不甲斐なさ、自信のなさがリバウンドのように押し寄せてきて、自分の中でその気持ちを整理するのに時間がかかった。

東 日出雄 高知県四万十町役場企画課地域おこし協力隊

- ◆ 「100年後の未来」のために、いま何ができるのかを考えるようになりました。
行動をしなければ、なにも変わらないし、新しい未来は創造できないと感じています。
わたしには仲間がいる、今回のコクリキャンプでの出来事を仲間に伝えることをして、
自分の地域にコ・クリエーションを起こしたいと強く思うようになりました。

山田 崇 塩尻商工会議所 地域コーディネート推進室 地域コーディネーター

- ◆ 変化は起きました。目に見えない価値をつくりだすことに自信をもつことができ、身の周りの方との関係性を見直すようになった。特に、現在やっているコミュニティづくりが、今後の社会の在り方に影響する取り組みになると感じた。自分自身でボランタリー経済を生み出していくという覚悟ができた。

慶應義塾大学 学生

- ◆ いま、新しい何かが生まれるプロセスにいる、という思いを確認できた。

太田 直樹 総務大臣補佐官

③コクリ！キャンプに参加して、 ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？

◆ パブリックセクターの経営においては更に明確に《5つの資本》増殖に邁進すべきだ！と確信をお与え戴きました。
田坂先生、ありがとうございました。

本川 祐治郎 富山県 氷見市長

◆ やっていることの整理ができたことと確信を持てたことが大きかったです。
活動が根っここの部分で見えない部分でもあるのでより構造化、可視化をしていきたいと思いました。

NPO

◆ 変化といえば、より、わたしも人と人をつなぐ場づくりがしたいと次の日から始めたこと。しかも丁寧におもてなしする心をもって。

日本を変えたい、未来を創りたいって、照れずに言ってもいいんやと、これまでより、濃く伝えようと思ったこと
身近な人を大事にしたいと思ったこと。仲間がいなくては始まらないから。

◆ 将来の自身の仕事としての有り様。観光を起点とした地域の魅力活性化、訪れる観光客の拡大を支援する仕事を考えてみたい。皆さまからの信用という形の投資を最大限に行かすよう意識して行動するようになりました。

◆ クリエイターのモチベーションやニーズ（特に若い方）を皆さん、あまりご存知ないのだなと再認識しました。
特に行政・企業の方については、既に持ってらっしゃる資産の活用と交換で、
いくらでも面白いものをつくる用意がこちらにはあることをもっと理解してほしいと思っています。
その気概や要望をクリエイター側も発信をしていないのだなということも課題として認識をしました。

③コクリ！キャンプに参加して、 ご自身の想いや考え方などに変化が起きましたか？

◆ 成熟した資本主義という言葉を自分の言葉として使いこなせそうになっている。成熟した資本主義に必要な大切な価値が、海士町で日々自分が大切にしたいと思っている価値と同じであると思えた。だからこそ、今までの自分たちのやってきたことを認め、それをコクリ！キャンプの参加者たちとも手を携えながら広げていき、これからの社会にインパクトを出したいと思えた。

阿部 裕志 株式会社巡の環 代表取締役

◆ ・場の可能性

—根っこの思いを共有することで、人はこんなに繋がれるということを知った。

・「多様性」の重要性

—普段出会わないような人とのたくさんの出会いがあり、沢山の出会いが生まれた

・現実を動かすことの難しさ

—もっともっとアイデアのこと、最初の一歩のことについてみんなと話したかったです。

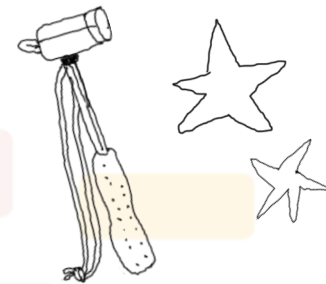
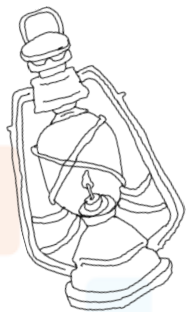
ただ、このモヤモヤを持ち帰れたことは、「また話そう」につながり、とってもよかったです。

・「コークリエーション」という自分の大切にしたい考え方を実感

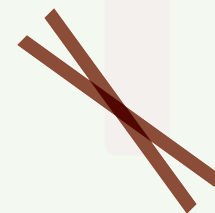
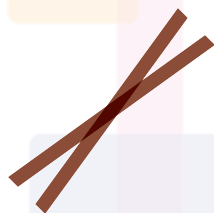
—こういう世界を大事にしたいんだ、ということを感じることができました。

このエネルギーをもとにすすんでいきたいです。

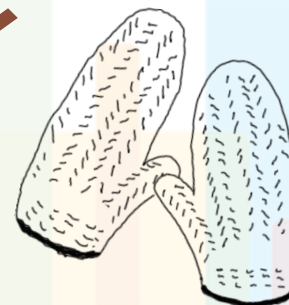
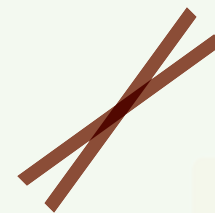
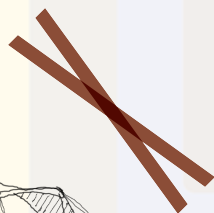
藤原 正賢 慶応義塾大学総合政策学部2年



コクリ！キャンプログの抜粋



④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした
アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。



④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

◆ **まず、地域の人と地域に対する想いについてプレストしてみたいと思います。**

持続可能な地域づくりを推進していくために現在取り組んでいる教育旅行の誘致。人口減少や高齢化が進むなかで、持続可能な地域づくりをしていくために、まず住民の方が地域に対してどんな想いがあるかを聞き出して、残していくために何ができるかという論点で話をしてみたいと思います。

秋田 大地 高知県観光振興部地域観光課 主事

◆ **キャンプで縁が出来た方に「スラックライン」を活用したまちづくりを勉強させていただいています。**

道具も準備し、地域のキーパーソンの方にも資料や想いを伝え、種火が着火しかけています。

町で一番大きい小学校の校長先生にもスラックラインを使つての「場作り」を持ちかけましたが、「そんなに甘くない」と言う意見の中にも、昼休みや放課後を利用して子供に教えても良い了解をえることが出来ました。

まずは自分がスラックラインを勉強し、積極的に担当地区の小学校へいって子供たちにやってもらう所から始めます。

東 日出雄 高知県四万十町役場企画課地域おこし協力隊

◆ **2回目のターンで、某省庁の方と同席でした。パネルの内容がほぼ同じだったので、たまたまご一緒させていただいたのですが、名刺交換したら、**におられた方の所属先ということもあり、お互いに大変びっくりいたしました。終始地域づくりの課題についての議論が多く、懇親会の中もずっと話をしておりました。そこでのアクションですが、同省庁が考えている事業に雪国観光圏として参加をする。また地域づくりの財源としての宿泊税の導入について地域に入って一緒に考えましょうという話になりました。**

井口 智裕 株式会社いせん 代表取締役 一般社団法人雪国観光圏 代表理事 合同会社雪国食文化研究所 代表理事

◆ **カマコンバレーから刺激をいただき、昨年立ち上がった「ごじょうめ朝市大学」（町民有志でつくる学びと実践のコミュニティ）で、地域のおばあちゃんやおじいちゃんのTEDスピーチみたいなことができたらしめました。**

丑田 俊輔 ハバタク株式会社 代表取締役

④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

- ◆ ある企業の方と、**余剰国産材×日本の最先端技術で、日本の旅館を元気にする家具を作ろう！**という種火が生まれました！

大島 正幸 株式会社ようび（木工房ようび） 代表・職人

- ◆ **高知版コクリをやる**。そこにコクリで出会った方をお招きする。最高のアイディアと最高の宴から化学反応を起こす。まだ妄想段階です。

小田 展正 高知県観光コンベンション協会 地域観光プロデューサー

- ◆ とにかく、年度末でかなり予定が詰まっていたので、**近視眼的になっていたのでは**、**一直線でゴールに向かうことばかりが、最短ルートではないよなあ**、ということを感じました。

小野 裕之 greenz.jp副編集長/NPOグリーンズ理事

- ◆ 東北で私塾を開くことを考えていましたが、**未来のこどもたちのために森の学校を完成させますがさらに、そこから、それを支える私塾を作っていく**と思っています。そして、**様々な私塾の連合をつくりたい志の連鎖で本気で世の中を変える！**それがこれからのミッションです。誰とするかはおのずと運命的に決まっていくでしょう。笑

風見 正三 宮城大学事業構想学部 副学部長 教授

- ◆ ここ、もう少し具体的に話す時間が欲しかったです。コクリのキャンプには、あらかじめネットワークを持っている方が多かったのですが、私は、つながりがほとんどなかったので自己紹介、できることを説明しているうちにタイムアップになってしまった。→ただ、皆様には 単なる小売り、仕入販売以外の側面を知っていただきご好評を賜ることができた。

近所のメディアの方とは4月に会社見学をさせて頂き、笑とファッションなどの文化を融合させたソフトを検討する

鹿島 修二 三越伊勢丹ホールディングス 営業本部 営業政策部 MD戦略担当MD政策 マネージャー

④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

- ◆ ある地域の方と地域をズブズブ体験してはまらずにいられないような旅コンテンツを作ります。都心の人と地域の人と、小規模ずつのマッチングをして、**在東京〇〇人（東北人でも四国人でも何でも）をいっぱい作りたい。**そうやって創発しあう固まりを各地にたくさん作りたい。そのモデル事例にしたいと思っています。

加藤 小也香 株式会社trippiece RETRIP事業部マーケティングマネジャー／イノベーション東北事務局

- ◆ 地域課題を「みんなゴト化」して**地域と市役所の活性化に成果を挙げておられるA市さんの『わいがや会』にさっそく視察に伺いました！**

岸本 綾 西宮市 観光振興課 係長



- ◆ 九州には黒川や宮崎などの具体的にアクションしている地域があり、**コ・クリメンバーとの九州連携を強化し九州版コクリをスタートさせ具体的な新しい地域の人材との出会い創出やアクションを産み出す場をプロジェクトメンバーを集め作っていくことを今年中にやっていきたい。**

北岡 敦広 上天草市役所 観光おもてなし課 特別職

- ◆ アイデア段階ですが、**①同じグループの方とオフサイトミーティングを実施、②近いうちに黒川温泉にプライベートで旅行をする、の2点について実行できればと思っています。**

木下 修文 株式会社コスモスイニシア 市場・事業戦略部 新規事業企画課

- ◆ コクリで再会した官僚の方に、**当団体が主催する移住定住イベントに来てもらうことになりました。**これぞ、火種が広がる典型なので、是非、コクリで、取材して欲しい！！！！！！

齋藤潤一 特定非営利活動法人まちづくりGIFT 代表理事

④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

◆ Aさんが東京で就職が難しい新卒者の就職活動の支援をしている。

黒川では慢性的な人手不足。そんな話から、東京で就職が難しい新卒者を黒川に連れてきて、就職活動をするというアイデアはどうかという話になりました。

黒川には60の事業所があるので、毎年20人ぐらいは募集があるとおもっているので、永続的にこの就職活動はできるとおもいます。これで人が育てばますます地域に魅力がでるし、接客も向上するし、助かります。

武田 亮介 黒川温泉青年部 部長黒川温泉観光協会理事

◆ Aさん家に行って、CSVの新プログラムづくりをする。



とりあえずBさんと飲む。来年度、B県でフューチャーセッションをやるときに、観光協会の方々とコラボする。

野村 恭彦 株式会社フューチャーセッションズ 代表取締役/金沢工業大学 (KIT 虎ノ門大学院) 教授

◆ 山に遺跡を造ります。意味も理由もありませんが、自分がなぜか心底やってみたいのでやってみます ^^

橋本 哲典 南小国町役場職員/NPO法人みなりんく事務局長

◆ 当日小布施から参加していた方と「知恵のわっ！」を企画中。また、名刺交換させて頂いた方にも数名に同企画への協力を要請中です。

林 映寿 浄光寺 副住職

◆ (ご本人にはまだお伝えしてありませんが、) 氷見市の公共リノベーション第3弾 “漁業交流館 魚々座”のオープニングに 海士町の阿部さんにお越し戴ければと閃きました。まさに、漁師さんたちの「人間力を伝えていきたい」場。想いは一だと存じました。

本川 祐治郎 富山県 氷見市長

④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

- ◆ Aさんと、自己変革の研究を開始しました。コクリキャンプの次の日には、地域活性化をしている皆さんのところへいつでもどこでも伺い、幸せをひるめる活動をする、と宣言しました！

前野 隆司 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科委員長・教授

- ◆ 既に先日22日、コクリ参加者であるA市の方が、観光振興課長さんと共に我がまちにお越し下さいまして、有田市の地域の未来を創るシンポにご参加いただきました。今後いいコラボが出来ればと思います。

望月 良男 有田市長

- ◆ 黒川、丹波、五城目など、キャンプで出あったタネピストたちとともに、地域のソーシャルなつながりが地域の何を未来に向けて変えていっているのか、見える化の学術的な旅に出たいと思います。そして、その旅はすでに始まっています。これから、そのたびはさらに加速されるでしょう。

保井 俊之 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特別招聘教授

- ◆ 某NPOの方とは、氷見で漁業のこれから、魚食のこれからといったテーマで、対話の場をきつとつくっていかうね、と話をしています。A社の方とは6年ぶりくらいに再会したのだけれど、話をしていてなんだか沖縄に行かなきゃ、っていうサインがワクワクと出まくっています笑。小布施の若者会議をしている方、宮崎テゲテゲ通信さんのすばらしい笑顔には、「やっぱり若者の集いをつくろう！」と決意をさせてくれる何かがありました。ありがとうございました。

谷内 博史 富山県氷見市企画振興部市民参加と協働・防災のデザイン課副主幹、市民参加・ファシリテーション総括担当

④コクリ！キャンプでの出会いをきっかけにした アクションの予定やアイデアがあれば教えてください。

◆ グループワークで一緒の席になったメンバー4人を中心に、同席させていただきましたA町長宅に集合して、**全国から集まる“コクリ！飲み”の開催が決定！**三田愛さんも参加表明いただいていますので、**地域でのコクリ！**を広めていく一歩にしたいです。

・**“長野版カマコンバレー”を8箇所同時開催を計画！**

・**信州の自然豊かなフィールド（キャンプ場）で、“パクリ！キャンプin信州（笑）”を夏に開催！**

山田 崇 塩尻商工会議所 地域コーディネート推進室 地域コーディネーター

◆ **災害時に次世代を守る**ことについて、当日お話ししたA市の方に関心を持っていただきました。今後、私の方から提供できるものを色々とお出しし、**コラボできたらいいな**と考えています★

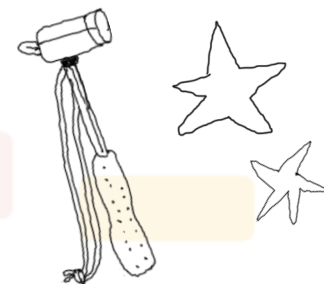
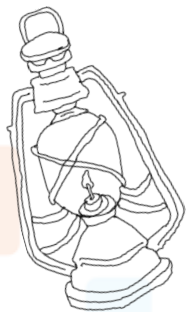
吉田 穂波 国立保健医療科学院 生涯健康研究部 主任研究官

◆ **田坂さんを地元にお呼びして、「目に見えない資本主義」を地域に知ってもらいたい**と思いました。（勝手に思っている段階です）

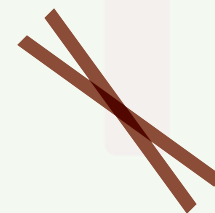
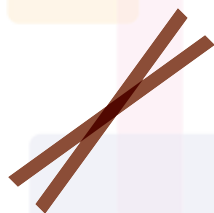
NPO

◆ 同じ慶應である先生たちと協力し、**大学機関の持つ研究や学生と地域を結びつけていきたい**一方的ですが、**海士町の阿部さんの「島は宝の山」という想いに共感し、現在取り組んでる群馬県の南牧村での地域大学づくりの横連携をしたい**と考えている

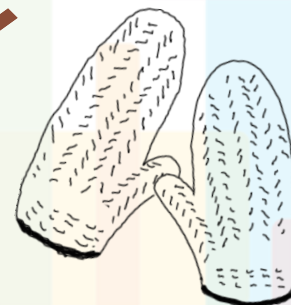
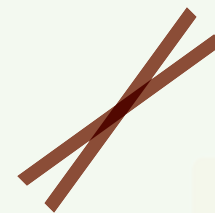
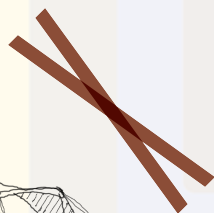
慶應義塾大学 学生



コクリ！キャンプログの抜粋



⑤今後、タネビストのひとりとして、何にどのよう
に取り組もうと考えていらっしゃいますか？



⑤今後、タネビストのひとりとして、

何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

- ◆ 地方にはいくつもの悩みがある。一方、当社は百貨店 無数の取引先、無数のスペシャリストと信頼関係があります。当社がハブとなり、お悩みとスペシャリストをつなぐこと、そこに当社のスパイスを加えることにより新たな提供価値を生むことができるのではないかと思う。

本業の商談において、ブレイクタイムにコクリ!の話を必ずしています。意外なことに、全く関係のないような企業でさえ地域貢献をしたいという熱い思いがある。しかし、どのように貢献すればよいのかわからなくてモジモジしている状況。

これ、パタパタ仰いで、タネビストを近づけたら（つないだら）、燃え上がる！！

鹿島 修二 三越伊勢丹ホールディングス 営業本部 営業政策部 MD戦略担当MD政策 マネージャー

- ◆ このような取り組みをリクルートのCSR、CSV事例として、発信していきたいです。是非、発信の点でのコラボをお願いします。

花形 照美 リクルートホールディングス ソーシャルエンタープライズ推進室室長

- ◆ 北陸におけるコクリの伝導者、三田さんの想いの体現者でありたいと意を強く致しました。まずは漁業交流館魚々座での『北陸コクリキャンプ』開催を目指しご相談申し上げたいと存じます！

本川 祐治郎 富山県 氷見市長

- ◆ ラボメンバー入りさせていただきたいです。いや、もう、してます。そしてメンバーにもいろいろと価値を提供していきたいと思います。タネビスト連携の事例をすぐ生みだし、皆様に紹介していきます。

横田 親 丹波市議会議員

⑤今後、タネビストのひとりとして、
何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

◆ 沢登さんにもお話をしましたが、**雪国観光圏でコクリキャンプをやりたい**と思います。

時期は次年度5月から6月に一日かけて行いたいと考えています。ぜひご相談に乗ってください。

井口 智裕 株式会社いせん 代表取締役 一般社団法人雪国観光圏 代表理事 合同会社雪国食文化研究所 代表理事

◆ コクリで出会った方と、実際に行動していく

—A先生と宮崎ツアー—

—Bさんに講演にきていただく

—経済価値を生み出すために、じゃらんと着地型観光を行う★

齋藤 潤一 特定非営利活動法人まちづくりGIFT 代表理事

◆ 「**みらい創り活動**」の**ギャザリング**を3月末に実施する予定で、コクリ！キャンプで知り合った人に声をかけさせていただきました。何名か参加していただくことになり感謝しています。世の中にいろいろな類似活動があるので、それらをゆるやかにつなぐネットワークをつくりたいと思いました。

企業

◆ 行政内では、継続して自分の立場を見極めながら変革に挑み続け、新たに自分の住んでいる地域で、「なりゆきの未来」から「ありたい未来」へ進むための足がかりとして、**地域の市職員を集めセッション**する。早速、4.12の統一地方選挙以降に集まるようにしました。

西釜 裕也 上天草市役所 経済振興部 観光おもてなし課 観光振興係

⑤今後、タネビストのひとりとして、
何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

- ◆ **まずは、どこに行っても「妄想はなるべくデカく」を買きます。笑えるぐらい大きな本気の夢には周囲をポジティブに巻き込み、意見を行ったり、動かずにいられなくさせる力があると思う。本業の旅というドメインで、そういう動力の源になりたい。というか、なります。**

加藤 小也香 株式会社trippiece RETRIP事業部マーケティングマネジャー／イノベーション東北事務局

- ◆ **「大規模ダイアログを活用した地域のまちづくり」をテーマにしたブックレットはいずれ作りたい。**

嘉村 賢州 NPO法人場とつながりラボhome's vi 代表理事

- ◆ **ココリキャンプに参加して「若者を応援する大人日本代表になる」という思いが強くなりました。**

未来を予測しつつ、小さく行動をして、検証して、行動して、と、予測した未来へ一歩ずつ近づいていく行動をします。

山田 崇 塩尻商工会議所 地域コーディネート推進室 地域コーディネーター

- ◆ **普段交流したことがない人たちの交流の場を日本単位で創り、交流によって人がお互いを活かしあい、双方の課題解決に向かうようなプロジェクトを推進します。**

加藤 遼 (株) パソナ Dotank本部 ソーシャルインキュベーター 兼 (株) 地方創生 取締役

- ◆ **地域活動を面白がって取り組む若者が増えるための仕掛け作り**

町塚 俊介 慶應義塾大学4年

⑤今後、タネビストのひとりとして、
何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

- ◆ 市役所内における組織変革に取り組んでいるのですが、まだまだ課題は山積みです。まずは、仲間づくりにむけて、一人ずつ1対1で、しっかりと相手に向き合いながら、信頼できる関係をつくっていきます。

松村 尚彦 有田市役所 経営管理部 総務課長

- ◆ 今ここの持ち場で、じっくりと地に足をつけてタネビをちよろちよろ燃やすこと。
自分もこの地域への移住者なので、移住者の方々とイノベティブな取組みを、地の人たちの応援も得ながらすすめていけるような、そんな未来対話の場をつくっていきたいです。

谷内 博史 富山県氷見市企画振興部市民参加と協働・防災のデザイン課副主幹、市民参加・ファシリテーション総括担当

- ◆ 東京でやるようなイベントを、地方に持っていく。

吉田 照幸 NHKエンタプライズ エグゼクティブ・プロデューサー

- ◆ 抽象的に言えば、地方にある「言葉にならないもの」を、まず「話し言葉」にする。具体的には、地域の資産を活かした事業のモデル化や事業を生み出すコミュニティづくりのお手伝い。次に「話し言葉」を「書き言葉」にしていく。規制の撤廃や行政の支援体制づくり。

太田 直樹 総務大臣補佐官

⑤今後、タネビストのひとりとして、

何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

- ◆ Pay forwardという価値観、また「人とのつながり」の価値を広めていくこと。愛さんが準備していた「コクリ!キャンプ」を仲間として、一緒に広めていくことを考えたいです。現在運営する二つのコミュニティでコクリ!キャンプを実施したいのと、ゆるやかだが火がつく関係性の土壌を耕していきたいと思っています。

慶應義塾大学 学生

- ◆ これまで自身でやってきた取り組みの強化。化学反応の起きそうな人たちが出会える心地よい場づくりをする。未来を創る子どもたちと、共にテレビ番組をコクリする。タネビストのおもしろい取り組みを取材というかたちで共に番組を創る。など。このチェックアウトにいたるまでの全ての準備に、ここからのリスペクトです。

- ◆ 「コクリエーション」、「自分らしく働く」という事を広めて行く活動を自身の団体やまた外部の団体を通じて、拡げて行きたいと思います。

慶應義塾大学 学生

- ◆ 大手流通小売の部長が「我々は地域に大きな花火を上げることはできる。でも、花火は打ち上げればそれで終わり。地域を持続的に活性化させていくためには、地域のやる気が欠かせない。」と言っていました。国のやれることも似ています。モデル性のある取り組みを支援することはできても、持続させたり、横展開するためには、地域のやる気が必要。日本中にやる気を伴ったきっかけを作り続けます。

官僚

⑤今後、タネビストのひとりとして、
何にどのように取り組もうと考えていらっしゃいますか？

◆ 田舎で誠実に生きていくこと。

それによって、**自分の大切な人々を幸せにしたい**と思っています。

北里 有紀 有限会社御客屋旅館 代表取締役/NPO法人南小国まちづくり研究会みなりんく 代表理事

◆ 協創(コクリエーション)の学術的意義と、タネピストたちの実践をつなげていくことです。

そのつながりの架け橋は、タネピストたちの火を確かなものにし、さらに明るいものにすると感じています。

保井 俊之 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特別招聘教授

◆ いろいろな地域のいろいろな方が、それぞれの「想い」を持ってアクションされていることを再確認しました。

こういった「想い」を持ったいろんな「顔」をイメージしながら、地域に転がっている課題や障害にひとつひとつ正面から向き合っていきたいと思います。

官僚

◆ 自分が変革屋としてこれまでやってきたこと、今やっていることをきちんと言語化して発信していきたいと思いました。

そうすれば、想いを同じくする多くの人たちともっと繋がれるような気がするので。

まずはブログから始めます！